

第 8 8 4 回

定例教育委員会会議録

日 時 令和 3 年 4 月 2 7 日 (火) 9 : 3 0 ~

場 所 益田市立図書館 視聴覚室

益田市教育委員会

第884回 教育委員会定例会

招集年月日 令和3年4月27日（火）9時30分～

招集場所 益田市立図書館 視聴覚室

議事日程

第1 会議録の承認

第2 教育長報告

第3 議題

議第7号 感謝状の贈呈について

議第8号 益田市立小中学校管理規則の一部改正について

報第16号 益田市教育委員会外部評価委員の委嘱について

報第17号 学校施設の長寿命化計画の策定について

報第18号 市立中西小学校の竣工について

報第19号 第84回国民スポーツ大会会場地市町村第1次選定について

第4 その他

出席者

教育委員会	教 育 長	高 市 和 則
	教 育 委 員	村 上 三 恵 子
	教 育 委 員	中 野 純
	教 育 委 員	梅 津 富 美 子
	教 育 委 員	大 庭 隆 志

事務局職員	教 育 部 長	野 村 美 夜 子
	ひとづくり推進監	大 畑 伸 幸
	教育総務課長	長 嶺 勝 良
	学校教育課長	田 原 啓 文
	学校教育課参事	松 元 善 生
	文化財課長	山 本 浩 之
	匹見分室長	齋 藤 一 臣
	教育総務課長補佐	齋 藤 勝 義
	教育総務課主任主事	岩 崎 俊 也

高市教育長 　　ただいまより第884回益田市教育委員会定例会を開催いたします。
それでは、議事に入らせていただきます。

第1 会議録の承認

高市教育長 　　会議録の承認につきましては、先ほどご承認いただきました。

第2 教育長報告

高市教育長 　　次に進みまして、第2の教育長報告でございます。資料につきましては、お配りをしております教育長報告をご覧ください。

　　前回の定例教育委員会からの教育長の動きとなっております。幾つかポイントについてご説明をさせていただきます。

　　4月1日でございますが、辞令交付ということで私が教育長に着任をいたしました。また、教育委員会事務局の関係者に対して辞令交付をさせていただいたところでございます。

　　次に、2日でございますが、吉賀町、津和野町に挨拶まわりということで、各教育委員会の教育長にご挨拶をさせていただきました。また、その日の午後でございますが、小中校長会役員面会ということで、校長会の幹事の方々、役員の方と面会し、意見交換等を行いました。また、その後、高津学校給食センターと、美都の学校給食共同調理場を訪問させていただき、ご挨拶をしたところでございます。

　　5日でございます。島根県庁へ挨拶まわりをしてきまして、県の教育長、また各教育部局の課長等々にご挨拶をしてきたところでございます。

　　次に、9日でございます。匹見小中学校の同一校舎運営記念セレモニーに出席をしてきました。映画「高津川」にも出演されている俳優で書家の緒方幹太さんに書いていただいた校札と看板の披露も行いました。なかなか味のある校札と看板になっており、校門と校舎の中に入った玄関に飾ってありますので、是非教育委員の皆様も行かれたときにはご覧になっていただければと思います。

　　続きまして、13日でございます。こちらは市教育行政等説明会をさせていただきました。こちらは、市内の小・中学校の校長先生をお呼びして、市の教育行政について方針等を述べています。市長にも出席をいただきまして、いろいろな考えを話しております。

　　続きまして、17日ですけれども、中西小学校の引っ越し作業ということで、教育委員会の職員が出て、学校の引っ越しを手伝っております。明日でございますけれども、教育委員の皆様にも内覧という形で新校舎を見させていただきます。その次の日、18日ですけれども、PTAの方々にも引

っ越しの手伝いをいただいたと報告を受けているところです。職員や学校の教員、またその地域の方々にも協力いただいて、学校運営がなされているという実態でございます。特にけがをした人間等がいなかったと聞いておりますので、安全に作業等を進められたと考えている次第です。

続きまして、20日と21日でございますが、小中学校及び公民館挨拶まわりということで、市内の小・中学校、また公民館を挨拶で回っております。非常に箇所数が多く、また当市自体が非常に広いということもあり、各箇所それぞれ大体10分ぐらいしかご挨拶、意見交換等ができなかったところですが、市の広さと各地域の実態というものを簡単に把握できたと思っております。

次の22日でございますけれども、人権センターにおきまして益田子ども会開始式に出席をしてきたところです。非常に多くの子どもたちが集まって元気にやっておりました。開所式の司会や接客対応も中学生がやってくれており、子どもたちが主体的に、積極的に活動に参加をしているというところで、私としては頼もしく思ったところでございます。

次の23日でございます。こちらは松江へ出張してきましたが、県の都市教育長会議と市町村教育長会議に参加してまいりました。最初の都市教育長会議につきましては、県内の市の教育長が集まって会議をするということで、今回、各市の教育長も大分替わられたというところで、最初の顔合わせというような意味合いでございます。あとは、簡単に各市の状況等について意見交換をさせていただいたというところです。もう一つの市町村教育長会議でございますが、こちらは県の教育委員会に県の教育行政について説明をしてもらい、それに対していろいろと県内の市町村の教育長と意見交換をするといったものでございます。主に意見交換等をされたものとしましては、学力の育成、あとはGIGAスクール、ICTの機器の活用、あとは教員の働き方改革というところについていろいろと意見交換をしたというところでございます。

ざっと大まかにですけれども、私の動きということで報告をさせていただきます。

以上、主なところを報告させていただきました。この件についてよろしいでしょうか。

教育委員

=全員了承=

第3 議題

○議第7号 感謝状の贈呈について

高市教育長

それでは、これから第3の議題に移らせていただきます。

議第7号感謝状の贈呈について、事務局より説明をお願いします。

長嶺課長

先ほど教育長の報告でもございました、日程で見ますと19日月曜日です。久城にある株式会社ワークスより各小・中学校に1台ずつ空気清浄機を寄贈したいというお話が昨年末よりありました。こうした今の社会情勢の中で、社会的に貢献をしていきたい、学校に貢献していきたいということもあり、小・中学校に設置いただいております。加湿機能が付いた空気清浄機で、合計24台寄贈いただきました。改めて教育委員会として感謝状を贈呈していきたいという議題であります。

この空気清浄機については、20日にまず益田中学校へ設置をしました。教育長、教育部長、それから校長、教頭立会いの下で、最初に設置をしたという状況です。以降、今週から随時市内小・中学校に入って、株式会社ワークスに設置いただいている状況にあります。そういったところで、感謝状を贈呈していきたいということでもあります。ご承認をよろしくお願いいたします。以上です。

大庭委員

大変ありがたいことだと思っております。ちなみに、この1台を各学校に寄附いただいたわけですが、具体的にはどういう場所に設置されるのでしょうか。

長嶺課長

それぞれ事情も違いますので基本的に各学校で判断し、対応していただいています。益田中学校については図書室に設置しました。他の学校では保健室に置きたいというところもあれば、保健室はもう設置しているので、図書室に置きたいなどいろいろとあります。それぞれ学校で設置場所について対応いただいている状況です。

大庭委員

分かりました。ありがとうございます。

高市教育長

それでは、この件について承認いただけます方は挙手をお願いします。

教育委員

=全員挙手=

高市教育長

挙手全員ということで、承認されました。

○議第8号 益田市立小中学校管理規則の一部改正について

高市教育長

それでは続いて、議第8号益田市立小中学校管理規則の一部改正について事務局より説明をお願いします。

田原課長

益田市立小中学校管理規則の一部改正についてご説明をさせていただきます。資料にありますとおり様式第8号の3を改めるということです。

まず、この様式を改めることについての経過です。益田市立小中学校管理規則の第7条の項におきまして、特別の教育課程、複式学級や特別支援学級、それから通級指導などを編成する場合には、規則に定める届出様式により益田市教育委員会に届出をしなければならないこととなっており、様式第8号のそれぞれの様式があります。

このたび、県の特別支援教育課長より、令和3年3月26日付の文書で、

特別の教育課程について調査の依頼があり、その調査の依頼があったと同時に、調査に用いる様式を、学校管理規則の届出様式に変更することも可能という見解がございました。様式につきましては、資料3枚目に、それぞれ左側に旧様式、それから右側に新様式という形で示しております。旧様式の内容の全てを新様式に含めていますが、一番下の指導内容については、より細かく書いたものを県は調査に使いたいということであり、市の教育委員会の考えといたしましては、県に提出するもの、それから市に届け出なければならないものというものが別々にあるよりは、同じ様式を使って事務の効率化も図っていきたいと考えておりまして、このたび県の調査様式を、上の届出のスタイルを若干変更いたしまして、管理規則の様式というように定めていきたいと考えておるところでございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

大庭委員 旧様式は左下に（注）があって、それを見ながらこの様式を見てもらったら大変分かりやすいですが、新様式については、少し分からないところがございます。例えば2の教育課程の右側の自立活動というところがありますけれども、括弧のところは何を意味するのかとか、それからその下の年間授業時数のところには「0」と文字が出ております。それから、「指導教科など」が括弧でありますけれども、その横に「自立活動」とあります。旧様式は説明があるので分かりやすいですが、新様式を見たときによく分からないので、そここのところをご説明いただけたらと思います。

田原課長 はい。ご意見ありがとうございます。確かに、注意書きのところが消えておりますので、新様式だけを見ると記入の仕方については分かりにくいものとなっておりますが、記入に当たりましては、学校へ注意書き、記入方法を別にお示しして提出していただきたいと思っております。

大庭委員 分かりました。別に注意書きが添付されるならば、よいと思います。ありがとうございます。

高市教育長 今回の改定につきましては、自立活動のところをもう少し詳しく書いてもらうということが一つ大きな変更点となっております。自立活動につきましては、学習指導要領において大きな項目が定められているところがございます。新様式の5の指導内容についてですが、大きくは6区分27項目が学習指導要領で項目として定められているところがございます。その項目のどれを適用するのかというところを、今回書いて県に報告してもらうということがございます。

それでは、この件について承認いただけます方は挙手をお願いします。

教育委員 =全員挙手=

高市教育長 挙手全員ということで、承認されました。

○報第16号 益田市教育委員会外部評価委員の委嘱について

高市教育長 続きまして、審議事項を終わります。報告の案件となります。報第16号益田市教育委員会外部評価委員の委嘱について事務局より説明をお願いします。

長嶺課長 現在、この間益田市では外部評価委員会につきまして4名の委員で担っていただいております。そのうち2人の方が辞任をされるということで、新たに2人を追加していきたいということです。

お一人は大庭先生が教育委員になられたということで、交代として元中学校校長の藤井一成先生に担っていただきます。在任期間は1年間です。

もう一方につきましては、益田市のPTA連合会の会長をしていただいております佐伯さんです。佐伯さんにつきましては、PTAの連合会長も外れております。現在の連合会長に委嘱するというのも考えましたが、今の会長は市へ派遣されている教職員であり、内輪の評価という形になりかねませんので、吉田小学校のPTA会長である藤原さんに担っていただくという形で、同じく1年間任期で全員揃えさせていただいて選任してきたという状況にあります。

以上、報告です。

高市教育長 それでは、この件についてよろしいでしょうか。

教育委員 =全員了承=

○報第17号 学校施設の長寿命化計画の策定について

高市教育長 それでは続いて、報第17号学校施設の長寿命化計画の策定について事務局より説明をお願いします。

長嶺課長 長寿命化計画について、この間個別の施設計画という話をさせていただいております。今後、いろいろな学校教育施設を改修していくに当たって補助金を受ける、国庫の補助を受けるという部分では、こうした計画を作って計画的に実施するということが前提となっております。昨年度末に計画を策定して、今ホームページに公表させていただいているという状況にあります。概要版で1枚紙を準備しておりますので、ご確認いただけたらと思います。

計画の期間です。全体的には40年間ということですが、計画の中には当面5年間、こういった施設改修等をしていきたいということで記載をしているという状況です。

お手元の資料の計画という部分をご覧ください。この中の16ページに、今後5年間の計画という形で、現時点で緊急度の高いものという順番で上げているというところがあります。

令和3年は予算化した中で7億400万円が、真砂小学校、中西小学校

に該当します。内容は、中西小学校については解体工事、グラウンド整備工事が入っております。令和4年度以降4年間、順次緊急度の高いものというところに予算を見ているという状況です。

全体的には、概要書の4番目にあります単年それぞれ上限を4億円程度に抑えます。一定程度益田市のこの間の改修にかかった経費に対して人口減少率等を加味しながら、大体年間4億円を上限に組んできているという状況にあります。

例えば、令和4年を紹介させていただきますと、長寿命化改修という部分、上から4つ目、東陽中学校2，500万円という部分です。これは、浄化槽が随分傷んでおり、浄化槽の機能が損なわれつつあるというところで、浄化槽を替える必要があります。

それから、高津小4，000万円というのは、給排水の設備です。今年1月に大寒波がやってきまして、市内の小・中学校は一気に水道管があらこちらで破裂をした件でございます。その場で直せる部分と、根本的に直さないといけないという部分、直しはしたが、根本的に直さないといけない部分が出ている、そういったところで一番老朽化が進んでいるのが高津小というところで組んでいます。

それから、内装という部分です。これは高津小の校舎内です。昔はコンクリートに吹きつけをしておりますので、その塗装が剥げてぼろぼろと落ちてくる状態です。先般も天井からいろいろなものが落ちてきて、給食のときも影響があるのではないかというようなこともあり、一定の処置をしましたが、施設が随分古くなってくると、20年後には建て替えざるを得ないのではないかというような状況も一方で出てきていますが、そういったところで一定の改修が必要だということです。

同じく、高津小の屋上、屋根の防水について、雨漏りがするというようなところも、それぞれの古い学校で出てきています。それぞれ単体で対応すると補助の対象になりませんが、学校単位でいろいろな改修をしていくと一定の補助の対象に該当するというところで、長寿命化改修に入れております。

トイレの整備です。トイレにつきましては、今年度鎌手小、吉田南小、安田小をワンフロアずつ改修する予定にしております。この改修を行うと、小学校は全てワンフロアには洋式便所があるという形になります。

それと同じく、空調整備についてです。こちらは益田小学校を入れてあります。トイレ整備と空調整備については、該当箇所が多いので全体を見ながら検討していくという状況です。

これらを含めまして、全体で3億5，100万円です。令和5年には、益田中学校の1億6，500万円で渡り廊下を現状のまま作り替えるとなると、この金額になっています。ただ、これも計画上のことであり、本当

に現状の形で造り替えるのがベストなのかというのは、これから議論していくことになり、令和6年には戸田小学校の管理棟というのでも記載しています。これを造り替えるという計画ですが、これを造り替えていくことが本当に正しいことかどうか。小野中学校は今再編という話が出ています。小野中学校は耐震性も十分あるというところで、そこをどうするかという考え方も一方でありますので、戸田小学校をどうしていくのかということと、小野中学校をどうしていくのかということを考えてときに、一定程度この辺の整理をしていく必要があるというところで、令和6年とっております。

そういった大きなものは令和5年、令和6年、徐々に終わって、以降順次長寿命化改修に入っていくというところではあります。ここまで計画を策定して、基本的に予算もきちんと取っていききたいというところではあります。一方では施設ですので、雪が降って一気に対応しなければならないというようなこともあるでしょう。そういったときには順番を入れ替えながら、場合によっては国の補助がつけば前倒しもしながら対応していききたいということです。ただし、益田市の財源も使うわけですから、市全体の財政状況も踏まえる必要があり、計画を策定したから必ず実施するというのではなく、一方で財政状況を当然考えながら対応していかないといけないという状況になっているというところです。

こういったところを踏まえて、計画上では年間4億円を見ていききたいという考え方でできるのですが、先ほどの財政状況や今後の計画の見直しという部分については概要版の5点目に記載をしてあるという状況であります。こういった中で、計画的に対応していききたいということを長寿命化計画の中でうたっているという状況です。

以上、簡単ですが説明に代えさせていただきます。

村上委員

3点質問があります。

1点目ですけれども、このように学校施設の長寿命化計画は本当に非常に重要なことであると考えております。そうした中で、2ページでありますけれども、対象施設のことを記入されておりました。その対象施設のところの一番下の欄に、2019年度以降に整備したものについては施設に含まないというふうに明記がしてあります。そうなりますと、桂平小学校や今回の中西小学校、今後整備される真砂の小学校なども対象の施設から外れていくものであると思っておりますけれども、4ページのところの中の対象施設一覧のところには、そういった小学校が学校施設の現状というようなところがありますので、何らかそういったところの明記をしておくべきではなかったのかと感じました。

2点目ですけれども、14ページのところに、対象施設の定期調査として具体的な調査票が掲げてあります。優先度を測る上でも非常に重要であ

ると感じておりますが、どのような頻度でどういうふうに調査を実施していかれるのかを教えてください。

それと、3点目は直接この長寿命化計画とは関係ないですけれども、このたびコロナウイルスの関係で、益田東中学校の進入路を整備するというお話が昨年度からありました。災害の面から考えても、救急車の搬入ができないというところで非常に緊急性があるというお話を伺いました。そうした中で、たまたまその近くを通ることがあるのですけれども、樹木の伐採はされていますけれども、なかなか工事に着工しておられないような感じを見受けましたが、いつ頃着工されるのかというところを教えてください。

長嶺課長

はい。2019年以降建設した桂平小、中西小、これからの真砂小は一切しないのかというようになってしまいますが、基本的に今後の活用によって学校機能として維持していくものであって、当然やらなければいけないものが生じれば対応していくことは間違いがございません。40年の計画の中なので、対応しないという話ではないです。一方で、書いてありますように、ただ学校という部分ではなくて、中に公民館を入れると、公民館機能としての長寿命化計画等も一方で今後やっていきますので、そういった中でも対応していけると思います。

それから、頻度ですね。調査の頻度自体がどういう形でやっていくかということは、この場で答えについては何とも言えません。現時点で、5年間のものについては一定程度見ていったという状況ではありますが、どういう頻度で調査していくか等は、また次回にお答えさせていただけたらと思います。

益田東中学校についてはもう間もなく整備工事のほうに着手、契約、入札をかけるという状況になっています。先般、木の伐採をした後の、設計業務を年度末に終えておりますので、それに基づいて設計書を組んで発注していくということで、近く入札を行います。1か月ぐらい先に入札を行って、年度内の完了を目指していくという予定になっております。

村上委員
梅津委員

ご説明ありがとうございました。

学校施設の長寿命化計画で優先順位について、そのままを改善したほうがいいのか否かというのがありましたけれども、それは順位を決める前に、そのままの状態を改善するのかというところは先に決めてではなく、順位を決めて、そのままを改善するか否かを決めるわけですか。それを先に決めて優先順位を決めるほうがいいではないかと思ったりしますが、いかがでしょうか。

長嶺課長

益田中学校と戸田小学校については令和元年度末に今後の学校の整備方針で、令和5年に益田中学校の渡り廊下を改築します、令和6年に戸田小学校を改築しますというお話をしましたので、まずそれをここへ入れてお

ります。このことについては国、県と話をしておりますので、今の段階でここに耐震基準を持たせるものということで改修をしております。今の渡り廊下に対するものとして、それなりの渡り廊下ということで1億6,500万円を見えています。ただ、それを今の耐震基準を満たしていないものをそのまま耐震基準を満たした渡り廊下として造っていくのか、あるいは違うやり方で、代替の方法で対応していくのかということ、例えば令和4年の段階で令和5年以降の計画としてどう考えるかと。益田中学校の渡り廊下の在り方をどうするのかというのは、その段階でまた考えることができるであろうという状況です。必ずしも、今渡り廊下が2つあって、それを今の状態と同じものに造り替えるという考え方も確かにあるのですが、そうではない考え方がありますので、そういった中で全体の予算を見ながら対応していきたいというところです。

梅津委員
中野委員

ありがとうございました。

年々教育費というものが減額されている中で、その見直しをして抑えるということは重要だと自分自身は思っています。ただ、5年間の計画を見ますと、本当にその4億円で抑えられるのかどうかというのが非常に心配するところではございまして、そうすると計画自体も見直しをしながらしていけないと、当然のことながら合計金額等をこの5年間見ていると、4億円で抑えられないのではないかなというようなところを非常に心配しています。しかしながら、ある程度年数が決まっていて、耐震補強工事もしていかなければならないし、新規格ということも文面の中であったのですが、少しお尋ねしたいところがあります。今その学校施設、小学校15校、それから中学校が9校、その中で該当校とそうでない学校等もあると思いますし、目標が今80年ということも示されました。ただ、施設の目標使用年数がどうも築40年のものは、20年周期で見直しをしなければならないということも、資料12ページに示されていまして、自分も全校を把握できていないところがありますので、いま一度周知ということも含めて、各校の状況なども教えていただければと思います。

長嶺課長

現時点で耐震化が済んでいない学校については、大規模改築事業で載せております。真砂小学校、益田中学校、戸田小学校です。真砂小学校については、今全体的に耐震性がないので、今年度改築するという形で進んでいます。益田中学校については、渡り廊下2つ、これは2棟です。全部で1つではなくて、渡り廊下2つ、前側と後ろ側をつなぐものがありまして、2つとも耐震性がありません。あわせまして、戸田小学校については前側の校舎、先生方がおられるところです。そちらのほうの耐震性がありません。後ろ側の校舎である子供たちが勉強するところは耐震性を持っているという状況です。

今あるほかの施設で、あと何年というかということについては、資料を

持ち合わせてはいないのですが、吉田小学校、高津小学校については20年という話は確認をしておりますが、正確には今持ち合わせてはいないという状況にあります。

中野委員 質問した理由が、吉田小学校であったり、高津小学校であったりというのは、耐震補強工事というのを数年前にしている、自分の中ではなぜまたその計画が出てくるのかということが、少し疑問点としてございまして。旧耐震基準というものと、新耐震基準というものが恐らくあって、それに該当するとか、該当しないとかということも考える中であったのかなと思っております。結局市民目線からしますと、また耐震補強をするのかというようなことを問われることもあるので、その辺もなぜそうなのかということもしないと、繰り返し耐震補強するということになるので、少し心配されるところもあるということで、前提には財源ということが当然あるわけですから、その辺がある程度明確に、もっと分かりやすく示す必要があるのかなと思えました。

長嶺課長 吉田小学校、高津小学校の耐震性はあります。これからはずっとあります。この表でいくと、地震ではなくて、内装です。

大畑推進監 基本的に言うと、耐震というのが建築基準法によって昭和57年以前のものは耐震を確認しなさいということです。建築基準法の改正に伴う部分です。これは、全ての建物に課されています。長寿命化というのは、持っている建物が今後どのように経年変化の中で改修して、または建て直すかということを経年管理計画の中に位置づけて考えていくということで、今持っている施設を今後どのように対応していくのかが市に課せられている計画です。すなわち、今後持っている建物をどのような改修をすることによって、財政的に安定的に改修並びに建て替えが必要だからするという計画を立てる上での計画だということで、耐震とは違う意味合いで立てられているということです。その辺がややこしいところですね。

中野委員 ご丁寧なご説明ありがとうございました。長寿命化計画を、さらっといろいろ見たのですが、その辺との明記が私の中で少し整理できていなかったもので、そういう理解をしてしまいました。しかしながら、学校施設なので、長く使っていくということが重要だと考えられますので、その辺また教育委員会の方でも話を出していただきながら進めてもらったらと思えました。ありがとうございます。

村上委員 1点ですけれども、昨日のニュース、体育館のバスケットのゴールが倒れて、女子中学生がけがをしたというようなニュースがありました。体育館にある大規模な設備の点検とか確認とか、そういったものについての安全性の確保、そういったものについてもこういった計画の中に反映されるものなのではないでしょうか。質問です。

長嶺課長 体育館の設備に限らず、外で使う鉄棒等についても、基本的には見てお

ります。ただ、今体育館のバスケットゴールが仮に動かなくなったという
ようなときには、一定の修繕をその都度対応していますが、一定程度、も
しそういったもので計画的に対応するというのであれば、この中に入っ
ています。現時点では、具体的な学校があるわけではないのですが、考え
方として、もうあそこは危ない、危険だということになれば、当然この中
にその都度見直しの中で入れていくという形です。

村上委員 命に関わることでもありますので、安全性というところではぜひとも点
検をお願いしたいと思いました。

大畑推進監 付け加えますと、学校は必ず月1回安全点検を、全ての箇所について行
っています。学校長が確認しています。その中で、不適切、不適格などこ
があれば、教育委員会に報告して修繕等の対応をするということになって
います。また、大規模な遊具等については、営繕の担当が回って見られて
いますので、基本的には日々の月1回の安全点検を学校側がしっかり点検
を行っていただくということです。それから、大物につきましては営繕等
が出向いて、大きな遊具等については点検を行っているという2段構えで
対応しているという状況です。

村上委員 ありがとうございます。

齋藤補佐 補足をさせてもらいます。先ほどのバスケットゴールのお話です。学校
からも、ちょうど大畑推進監が説明されましたけれども、学校の点検の中
で動かない、もしくは危ないだろうというものについては報告をいただい
て、すぐ営繕職員が確認等を行っています。直せるもの、もちろん早期の
対応が必要だというものについては、早期対応できるような形を取ってお
ります。

先ほどお話の中にありました、この長寿命化計画の中においても、これ
は基本的には施設のところにありますので、備品というところの部分の
確認はプリントしてさせていただいているところもあります。計画の中は
あくまで施設概要のところですので、これは13ページにありますけども、
それぞれの部分的なところの整備水準がありますので、これに基づいて。
その次のページに点検表というのがありまして、学校ごとにこの点検表を
作っております。これを5年ごとの見直しに応じて計画的にその点検に基
づいて点数化したものをもって整備を進めていくようなルールで、改修の
見直しをしていくという流れになっておりますので、補足ということで説
明させていただきます。

村上委員 ありがとうございます。

中野委員 もう一点お聞かせください。今度は建物ではないのですが、周りのもの
です。実は、先日とある方から私のほうにお申出がありまして、ある小学
校のほうでフェンスが危なくて、子供がけがをしたりする可能性もあると
いうような話も出まして、そういった改修等はどのようになっているのだ

ろうかというようなこともありまして、この長寿命化計画の中には、建物だけではなくて、そういった外構のこととか、そういったことも含まれているのかどうかというのはお尋ねしたいと思います。

長嶺課長

先ほど、フェンスという部分、確かに要望というのは学校からたくさんありまして、予算の範囲内で対応していくという状況です。この中で、施設整備費という部分の中で見ていくべきものということもございますし、緊急的に修繕の中で対応するというのもございます。これは800万円程度ではあるのですが、その中で対応できるものは順次対応していきます。優先順位をつけながら対応しております。

令和に入っていますが、吉田小学校の校舎の後ろ側はフェンスが全くなくて、フェンスのないその先の下は約2メートルの水路があるというところを何もせずロープだけでは危ないのではということがありました。これは資材等については教育委員会で準備をしながら、企業から我々で協力していきたいという意見もいただいたので、その形で進めました。いろいろなやり方でそういったことは対応していきたいという考え方でいます。

中野委員
大庭委員

はい。ご丁寧な説明をありがとうございました。

1点です。確認も兼ねてお願いしたいのですが、資料にも「経営的視点をもった総量の適正化」という言葉がございます。それから、いただいた資料にも最後に同じような「経営的視点をもった総量の適正化」ということがありますけども、これにつきまして少し詳しく説明していただけないでしょうか。

長嶺課長

経営的視点という部分について、この間教育委員会は過去ここ数年、事業を行ってきました。施設を持っている以上仕方ない部分はあります。当然直す必要が有る部分は直すということになるのですが、一方で教育だけの予算ということでも、益田市全体を考えたら常に対応できるというわけでもないというところなんです。教育に使う分、ほかのいろいろなところで一定程度時間を待っているという分、長寿命化計画のこういった部分を策定したのは教育だけではなくて、高齢者施設も策定しています。それから、土木施設、公園施設、そういったものも全部策定して、その中で全体に動いているという状況です。そういった部分を含めて、確かに教育の立場で、教育委員会だけで考えると、常にやっていきたいというのはあるのですが、益田市の財政状況を見ながら対応していきたいということが一つ。そういったことを踏まえて取り組んでいきたいということと、今まで財源がないからといって先送りしていった結果、いざやるときにはかなりの多額の経費を使うという部分での対応ということもありました。そういう形にならないように、経営的視点を持って進めていきたいというところで、職員一人一人がそのような意識も持って取り組んでいこうというところで記載をしているという状況です。

大庭委員 ありがとうございます。
高市教育長 それでは、この件についてよろしいでしょうか。
教育委員 =全員了承=

○報第18号 市立中西小学校の竣工について

高市教育長 それでは続いて、報第18号市立中西小学校の竣工について事務局より説明をお願いします。

長嶺課長 教育長の冒頭のお話にもありました、中西小学校が3月31日までの工期の契約という状況でしたが、こうした情勢の中でトイレの便器が入手できない、トイレで手洗いの水栓なのですが、これが入手できないという状況で、2週間、4月15日を工期に再度変更を行いました。全体的に業者にも調整いただいた結果、4月12日に一定の竣工検査を行いました。そこで合格を12日月曜日にいただきました。それをもって、17日土曜日、旧校舎から新しい校舎にロッカー等、机等の移動を行いました。18日には図書の移動というのを保護者の方でやっていただいて、19日から無事授業がスタートしたという状況で、竣工したという状況であります。

本来、竣工式を実施するという予定ではあったのですが、このゴールデンウィークを挟んでまた人の流れはいろいろと規制をかけてもどうしても変わってくるということがありますので、去年の桂平小学校同様、竣工式自体は見送りをしたいということ、学校と地元と協議をしているという状況です。資料3点目の竣工式及び内覧会です。竣工式は実施しませんが、中は皆さんにも見ていただきたいと思い、ご案内のとおり明日のところで教育委員の皆様と市長、教育長で、授業を実施している最中ではありますが、中を見ていただくということを予定しているという状況です。

あと、学校等から、期成同盟会でいろいろと寄附を募られているということで、いろいろな備品の整備をしていきたいという動きをされておりますので、そういったことでいろいろな寄附もいただけるような話が出ております。こういった調整もしていきたいという状況です。中西小学校が3月31日、入学式には間に合いませんでしたし、新学期すぐには新校舎に入れませんでした、12日無事竣工したという報告であります。

以上です。

梅津委員 はい。明日、内覧会に参加させていただきます。とても楽しみにしております。私はいつかの教育委員会の際に早とちりして、感染症に対応できるような手洗い場ができますかと質問したかと思えます。それはまだそういう段階ではありませんということをおっしゃってくださったのですが、ちょうどこのような状況のときに竣工して、そういう場はもう対応できていると思いますが、いかがでしょうか。

長嶺課長 通常の手洗いなんかは普通に蛇口をひねる部分があって、これを自動にすると大変なことになりますので、レバー式で対応ができております。トイレのほうは、自動水洗等も備わっております。今の時代に合っているのではないかと思います。

梅津委員 ありがとうございます。

高市教育長 私も、先日小・中学校挨拶回りのときにも寄らせていただいたのですが、子どもたちが新しい校舎で非常にわくわくしながら授業を受けているという報告も受けておりますので、ぜひ明日は教育委員の皆様もそういった子供たちの様子も併せて、新しい校舎でどのような形で学習活動、学校生活を送っているのかということを見ていただければいいかなと思っております。それでは、この件についてよろしいでしょうか。

教育委員 =全員了承=

○報第19号 第84回国民スポーツ大会会場地市町村第1次選定について

高市教育長 それでは続いて、報第19号第84回国民スポーツ大会会場地市町村第1次選定について事務局より説明をお願いします。

大畑推進監 第84回国民スポーツ大会におきまして、会場地、益田は4か所で手を挙げております。そのうちのオープンウォーターを三里ヶ浜でやりたいという案が出ています。オープンウォーターとは水泳です。それから、サッカー、自転車のロードレースにつきまして、決定をいたしましたのでご報告をします。

あわせて、開催6年前のところで国の各競技団体で会場のチェックがありまして、そこにて最終の指摘、指導を受けて最終決定をするという手はずになっております。課題としましては、ロードレースは全国大会を開けるほどのロードはもう確定しておりますが、オープンウォーターは三里ヶ浜の沖で本当にいいのかというところのチェック、それからサッカー場におきましてはひだまりパークのところの整備です。ひだまりパークのグラウンドについては、非常に荒れておりますので、このところを今後の課題として、施設整備が今後の大きな課題になるだろうと考えているところです。

もう一つ、上がっておりませんが、軟式の野球につきましては国体種目として隔年開催のカテゴリーに入っておりますので、近々これが84回に開かれるかどうかが決まるということです。主会場は浜田で、益田はその中で一緒になって開催する会場ということで、益田市民球場を候補に挙げて、競技団体とは協議しているところです。

以上です。

高市教育長 それでは、この件についてよろしいでしょうか。

教育委員 =全員了承=

高市教育長 それでは、以上をもちまして定例会を終わります。
 次回は5月27日の13時30分から定例教育委員会を開催いたします。
 よろしく願いいたします。それでは以上で定例教育委員会を終了いたし
 ます。ありがとうございました。

 =終了時間 10時40分=